

「互いに支え合う社会に向けて」

清家 篤（日本赤十字社社長／慶應義塾学事顧問）

# [ I ]再生は人的資本による

(1) 何より大切な人的資本

(2) 危機への対応と中長期の改革

(3) 支え手を増やすことの重要性

## 〔Ⅱ〕2040年に向けての構造変化

- (1) 労働力人口の減少と社会保障給付の増加
- (2) 社会を支えたいという人の意思を生かす

## 〔Ⅲ〕支え手を増やすための前提条件

(1) 健康の確保・増進

(2) 子育て支援や介護充実

(3) 能力開発機会拡充

## 〔Ⅳ〕支え手になることの意味

(1) 自らを支える

(2) 他や社会を支える

# 〔V〕互いに「支え合う」

(1) 2040年の地域社会サービスのあり方

(2) 組織の内外で支え合う

## 〔VI〕協同労働への期待

(1) 地域のニーズに応える

(2) 参加者の「独立自尊」

(3) 成長・権利・尊厳

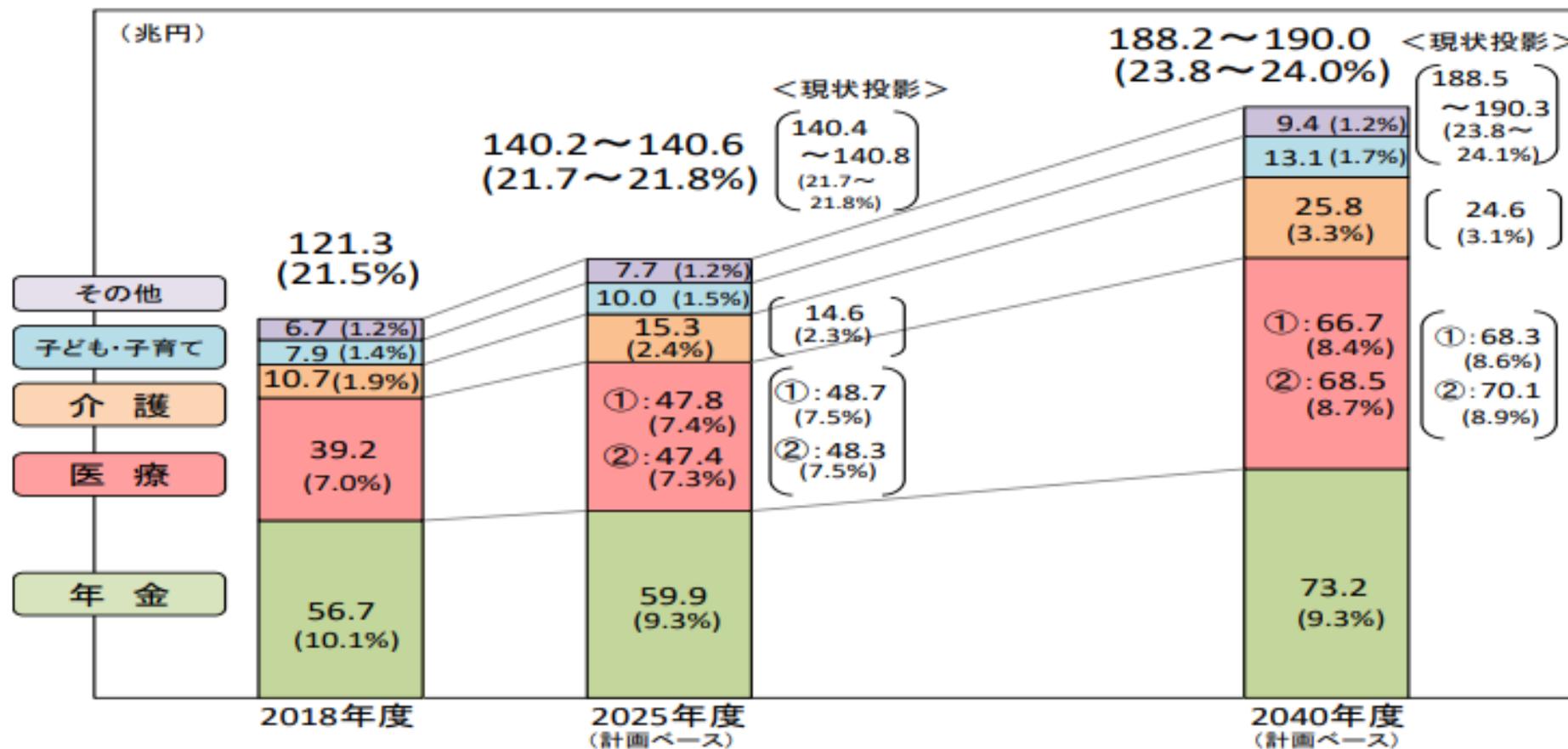
〔図表 1〕 労働力人口の見通し

年	2017 年実績値	2025 年予測値	2040 年予測値
労働力参加の適切に進まないケース			
労働力人口	6720 万人	6341 万人	5460 万人
女性 30 歳～34 歳の労働力率	75.2%	76.1%	76.1%
女性 35 歳～39 歳の労働力率	73.4%	74.5%	74.7%
男性 60 歳～64 歳の労働力率	81.7%	81.7%	81.7%
男性 65 歳～69 歳の労働力率	56.5%	56.5%	56.5%
労働力参加の適切に進むケース			
労働力人口	6720 万人	6673 万人	6195 万人
女性 30 歳～34 歳の労働力率	75.2%	81.5%	86.3%
女性 35 歳～39 歳の労働力率	73.4%	83.5%	92.0%
男性 60 歳～64 歳の労働力率	81.7%	85.0%	89.4%
男性 65 歳～69 歳の労働力率	56.5%	62.7%	71.6%

(資料出所) 厚生労働省雇用政策研究会推計

〔図表 2〕 社会保障給付費の将来見通し

( )内対 GDP 比、(単位)兆円



(資料出所) 厚生労働省

〔図表 3〕 ILO 「仕事の未来世界委員会」 報告書

ILO創立の理念：労働条件改善を通じて社会正義を基礎とする世界の恒久平和

報告書の基本的考え方：Human-Centered（人間中心）

3つの投資促進

Investing in people's capabilities（人間の潜在能力への投資拡充）

Investing in the institutions of work（仕事に関わる制度枠組みへの投資拡充）

Investing in decent and sustainable work（尊厳ある持続可能な仕事への投資拡充）

（資料出所） ILO, *Work for a brighter future*, Global Commission on the Future of Work, 2018.